

5月もいよいよ終わりです。4月に決めた目標に向かって、うまく進んでいるでしょうか。今号では、あとで後悔しなくてすむように、やる気を出すコツを3つ紹介します。皆さんが紹介してくれたコツも参考にしてください。

＜朝会で話した主な内容＞ テーマ：「やる気を出すコツ」

今日は、やる気を出すコツを3つ紹介しましょう。ポイントは、すぐやる、一緒にやる、気分を変えるです。

一つは、できるだけすぐに取りかかることです。時間がたつほど、面倒くさくなるし、どんな風にやればいいのか思い出すのに時間がかかります。家に帰ったら教科書やノートを広げてみることです。ランドセルを開けると、宿題やテスト勉強など、やらなければいけないことを思い出します。開けないと何もせずに、次の日学習道具を持っていくことになります。家庭学習の目安は、学年×10分ですから、1年生は10分、2年生は20分、3年生は30分、4年生から上の学年は自分で計算できますね。

二つには、友達や家の人など、励まし合ったり協力してくれる人を見つけることです。自分だけでなく友達も頑張っていると思うと、力がわいてきます。家の人に音読を聞いてもらったり、学習を見てもらったり、友達と一緒に勉強するのもいいですね。

三つには、やる気が出る場所に自分が行くことです。場所を変えると気分が変わるのです。同じ場所でも机の周りを片付けると、やる気が出るかもしれません。自分がやる気になる場所を探してみてください。

やる気はいくら待っても出てきません。4月に決めた目標を思い出して、考えるよりやってみる事です。体を動かすとやる気のスイッチが入りますよ。皆さんも、自分でやる気を出すコツを見つけて下さい。

＜感想＞

- 1 心に残った言葉は、「いくら待っても、やる気は出てきません」です。私も休日にランドセルを開いて、やる気を出すように心がけていきたいです。
- 2 ぼくは、いつもランドセルを置いておかしなどを食べて、やる時間が30分ぐらい遅れてしまう。でも、校長先生の話を聞いて、宿題をやる気になった。
- 3 普段やる気を出すためにやっていることは、場所を変えることです。場所を変えると気持ちいいです。
- 4 勉強する時間を決めようと思いました。時間を決めることで、できないという言葉ができるという言葉に変えることができます。
- 5 ぼくは、やる気を出すために、宿題が終わったときの想像をした方がいいと思います。宿題を終わらせてないことばかりでなく、終わった後のことを考えるとやる気が出せると思います。
- 6 私だったら、終わるまでの時間を決めます。それか、いやいやでもやらなきゃいけないのでやります。すると、やっている中から、やる気が出ます。
- 7 ちょこちょこ気分転換をして宿題を終わらせます。校長先生の話を聞いて、ほかにもこういうやり方があるんだと思った。気分を変えることで集中できるんだと思った。
- 8 家に帰ってきたら、なるべく早く宿題をすることを心がけようと思った。気分を変えることはやったことがないから、やってみようと思った。1日1時間の勉強をできるだけ毎日やろうと思った。
- 9 一番心に残ったのは、やる気は出てこないから自分ですぐやったり、友達とやったり、気分を変えることです。これからは、すぐやる気を出せるようになりたいです。
- 10 私は、気分を変えてやる気を出そうという部分について、「同じ場所でも工夫する」を家でやってみようと思いました。これからは、もっと楽しく勉強しようと思いました。
- 11 今やるべきことを後回しにして、最後につらい思いをしたことがあるから、早く始めたり、場所を変えたり、気分を変えたりといろいろ試して、自分に合うやる気の出し方を見つけたいと思った。
- 12 ためておいて最後にやると、やる気のなかったことは、もっとやる気がなくなってしまうから、いやなこともすぐにやってしまった方がよいのだな、ということが分かった。宿題も帰ってからすぐにやるとよいということが分かった。やる気には、3つのことがあるんだな、と思った。
- 13 机に向かってもやる気が出ず、ダラダラとやっていたけど、環境を変えてやってみたらやる気が出るかも！ということが分かって、家に帰ったらやってみようと思います。